**２０２４年　全国自然保護講座　IN　千葉県南房総報告要請文**

昨今の山岳自然環境や生態系を取り巻く状況が大きくかつ急速に変化しています。

例えば、「CO２排出による地球温暖化」「再生可能エネルギーの名目のもとに地形や生態系を無視した開発」「ニホンジカの増加による食害」などが挙げられます。

労山自然保護憲章の第一章には「登山活動を通して、自然の見る目を養い、自然の変化をとらえ、山と地球規模の環境保全に寄与します」と謳われています。我々、登山者は地域の山岳環境に目を向け、その課題を労山の中で共有して課題解決に向けて共に活動していきたいと考えております。

そこで、多くの地方連盟からそれぞれの地域での課題やそれに対する取組みについてのご報告をお待ちしております。報告内容は自由ですが、例えば、下記のような取り組みがあればご紹介ください。

記

1. **地域の山岳での定期的に行っている自然保護活動**
2. **地域の山岳で景観や自然生態系を損なう開発。そしてそれに対する各地方連盟**

**における取組み事例**

1. **最近のクリーンハイクの取組事例**
2. **温暖化による生態系の変化やその影響を調査している活動などの報告**
3. **山岳地域の「ニホンジカの食害被害」「外来種の進出による在来種の衰退」など**

**外的要因の事例とそれに対する活動の事例**

1. **山のトイレ問題、登山道の維持管理問題　等を解決するための活動の事例**
2. **山岳地域の生態系を保護するための様々な活動**

**以上**

　　　連絡先（お問い合わせ先）

　　　日本勤労者山岳連盟自然保護委員長　山本尚徳

　　　Email：climbers\_nao@yahoo.co.jp

　　　お申し込み先

　　　日本勤労者山岳連盟

　　　Email：jwaf@jwaf.jp